

おかげさま 原中学校便り10号

R3.10.29

～第六十二回 もみの木祭をふり返って～

生徒会長 堀之内 翠

十月二十二日、一ヶ月間全校で創り上げたもみの木祭が幕を閉じました。本当に充実した一ヶ月になったと思います。七月から計画を始め、スローガンが「唯一無二」に決まってからは、全校で唯一無二のもみの木祭に向かって準備を進めてきました。これまでのもみの木祭でこんなにスローガンを唱えた年はないのでは？というぐらいみんなが一丸となって、唯一無二のもみの木祭をつくってきました。初日は、ステージ発表から運動会まで盛りだくさんな一日でした。そのため、ハプニングもありました。でも、それさえ笑いに変えてしまおうと、原中生は臨機応変に対応してくれました。「予定通り行うことだけがもみの木祭ではなく、良い意味で何が起こるかわからないから、もみの木祭なんだ！」と私も気づかされました。また、このもみの木祭で私が強く感じたことは、お互いがお互いをリスペクトしていたということです。仲間のことを応援し合ったり、時にはライバルになったりして、心から「ありがとう」を伝え合っていました。こうなった理由には、生徒会スローガン「みんなで自分革命 We are HERO!!」でヒーローになった人がたくさんいたからだと思います。来年の生徒会、もみの木祭では、この自分革命を糧に原中生らしい道を切り開いていってほしいと思います。最後に大成功に終わったもみの木祭（私服を可能にできなかったことは唯一の心残りですが・・・）には、お弁当や応援など保護者のみなさんの協力が欠かせませんでした。本当にありがとうございました。

～もみの木祭無事開催に感謝～

副会長 小池瑠美嶺

まず、もみの木祭が無事に開催できたことが本当にうれしかったです。ありがとうございました。正直、私たちは一か月前くらいになって開祭式や閉祭式の内容を全然固めることができている状態でした。今回の私の仕事は、当日どう動くかという行動細案を作成する仕事でしたが、完成したのは三日前のことで当日どうなるのか自分自身不安でいっぱいでした。

そして、迎えたもみの木祭当日・・・
とっても素晴らしいオープニングムービーが、素敵な雰囲気をつくりだしてくれました。そして、大成功のもみの木祭になりました。私もスムーズに進行することができて、本当に最高の一日になりました。

～運動会をふり返って～

企画委員長 小嶋 徠聖

運動会を振り返って僕が感じたことを三つ話します。

一つ目は、計画をたてる大変さを知ったことです。僕は運動会を計画するときに、急な企画変更に対応するのが一番大変だと感じました。ですが、最善の企画を考えることはとても楽しかったです。二つ目は準備の重要さと大変さです。もみの木祭前日から当日にかけて、委員と協力して、運動会の準備を行いました。運動会のための道具の準備は前日より前に行いました。僕は準備をする上で、リーダーシップをとる重要性や大変さを身をもって感じました。三つ目は、トラブルに対応する柔軟性の大切さです。運動会当日は、予想外のトラブルが発生しました。僕は、そのトラブルに対応するのが当日のなかで一番大変だったと今感じています。このように大変だったことも良い経験になりました。これからの人生に生かしていきたいと思っています。

原中学校もみの木祭の学年発表から

一年 「阿久遺跡訪問」「あるもの探し」「学年生徒会」

一年生は一学期に取り組んだ「阿久遺跡訪問」「あるもの探し」「学年生徒会」について発表しました。阿久遺跡を訪問したときの様子や、原村の美しい風景を探して歩いたときの様子を、劇やクイズ形式で発表しました。また、一年生だけで学年生徒会を組織し、クラスマッチやゴミ拾いを企画・運営したことについても発表しました。とても楽しかったようです。



二年 農業体験学習と登山学習の発表

二年生は今年度行なった農業体験学習と登山学習で学んだことを劇にして発表しました。農業体験学習を通して、農家さんの苦労ややりがいや全体で表現しました。登山学習では、コロナの影響で実際に登山を行うことができませんでしたが、これまでに学習したことを楽しく全校に発信をすることができました。エネルギー溢れる二年生の個性を存分に活かした発表になりました。



三年 原村と生きる 原村学講座 中間発表

三年生は「原村と生きる」をテーマに、原村学講座として「ワイン講座」「PR講座」「福祉講座」「自然講座」「跡地利用講座」の五つに分かれ、活動しています。学年発表では、これまでの活動の中間発表をしました。「PR講座」では、ふるさとCM大賞に応募した動画や、インスタグラムに掲載した写真を紹介しました。どの講座も十一月五日の一日総合の後、中学生議会への提案内容を考え、まとめをしていきます。



「シェア集まれ！心の声とみんなの力」
副会長 新田祥麻

今年、新たに挑戦して行った「シェア」という企画は、自分の考えを誰にでも正直に話し、話し合うことで一人ひとりが新しい発見をしてほしいという願いから生まれました。当日は、全校から聞いた悩みや疑問をお題とし、先生方を含めた小グループに分かれて解決策を話し合いました。また、この企画は自分なりの答えを見つけてもらうために、タブレットを使って集約し、全校の意見を共有しました。難しい企画ではありましたが、全校が進行側を支えながら、話し合ってくれたおかげで、この企画は大成功でした。全校のみなさん、一緒に唯一無二のもみの木祭を楽しんでくれてありがとうございました。

PTA講演会にご参加ください！

十一月の授業参観日にあわせてPTA講演会を開催します。本年度は、自転車冒険家の小口良平さんに「夢をあきらめないで」と題してお話しいただきます。

日時 十一月十一日(木) 二時三〇分～三時三〇分
会場 原中学校体育館

小口さんの著書『スマイル！笑顔と出会った自転車地球一周一五七カ国、一五五・五〇二km』は学校図書館に置いてあります。ぜひお子さんを通して借りてみてください。